



研究キーワード 水産資源、魚類の初期生態

太田 太郎

OHTA, Taro

環境学部 副学部長
准教授

所属…環境学部 環境学科 大学院 環境経営研究科 環境学専攻

■専門分野 魚類生態学、水産資源生物学、漁業制度及び漁業法令
現在の研究テーマ

- ・水産生物の資源生態
- ・鳥取県における漁業制度

URL <https://researchmap.jp/ohtataro>

ohta-t@kankyo-u.ac.jp

SDGs関連項目



研究活動等

■著書

- ・「有明海のスズキの初期生態を探る」, 稚魚学—多様な生理生態を探る (共著), 株式会社生物学研究者, 東京, 2008, pp. 277-286
- ・「耳石による回遊履歴追跡」, スズキと生物多様性 (共著), 恒星社厚生閣, 東京, 2002, pp. 91-102.

■論文

- ・日本海西南部鳥取県沿岸で漁獲されるマアジの バックカリキュレーション法による成長解析. 水産技術: 2026: 18 1-8.
- ・かつて抗排水の流出により荒廃した, 鳥取県岩美郡岩美町の小田川・荒金川における魚類生態環境の回復状況. (共著) ホシザキグリーン財団研究報告 2026: 29 149-156.
- ・千代川 (鳥取県) および河口周辺沿岸海域におけるサケ稚魚の出現記録. (共著) 水産海洋研究 2025: 89 219-222.
- ・鳥取県東部岩美町沿岸域および河口域に出現する魚類稚稚魚. (共著) 鳥取県立博物館研究報告 2025: 62 1-13.
- ・日本海西南部鳥取県沿岸で漁獲されるマアジの 産卵期と成長, (共著) 水産技術: 2024: 17 1-8.
- ・鳥取県千代川水系におけるカジカ中卵型の食性, (共著) 水生動物 2024: p. AA2024-18-.
- ・鳥取県千代川水系におけるカジカ種群の分布域と回遊, (共著) 水産学会誌: 2023: 89: 365-367.
- ・鳥取県沿岸海域で採集したアユ仔稚魚の耳石日周輪解析による孵化日と初期成長の推定. (共著) 水産増殖 2022: 70: 343-352.
- ・湖山池沿岸部におけるテナガエビの出現動向. (共著) 鳥取県立博物館研究報告 2022: 59 1-8

■所属学会 日本水産学会 ほか

■取得学位 博士 (農学) (京都大学)

■略歴

2002年4月～2016年3月

鳥取県職員に採用 所属: 農林水産部水産振興局水産課, 鳥取県栽培漁業センター, 鳥取県水産試験場など

2016年4月 公立鳥取環境大学地域イノベーション研究センター特命准教授

2020年4月 公立鳥取環境大学環境学部環境学科准教授 兼 環境経営研究科環境学専攻准教授

プロフィール

《研究内容の紹介・授業の特徴等》

主に鳥取県内の河川や沿岸域に生息する生物の生態や、それらを取り巻く環境に関する研究を進めています。授業では、水圏生物の分類や生態に加え、漁業資源の管理・保全、海洋系の実習などを担当しています。

